

(資料提供)
令和8年10月13日
女性活躍・県民協働課
廣谷
TEL 076-225-1376
(内線 3862)

「パープルリボンキャンペーンシンポジウム」の開催について

DV（配偶者等からの暴力）や性暴力は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であることから、県ではDVや性暴力等の暴力のない社会の実現に向けた県民への意識啓発を図るため、「パープルリボンキャンペーンシンポジウム」を開催します。

1 日時 令和8年11月23日（月・祝） 14：00～16：30

2 場所 石川県立図書館 だんだん広場

3 定員 120人

4 内容

（1）基調講演

「子どもを性暴力から守る～私たち大人ができること・すべきこと～」

講 師 小笠原 和美氏（慶應義塾大学SFC研究所上席所員）

（2）パネルディスカッション

「ひとりで抱え込ませないために～SOSに気づき、支援につなぐためにできること～」

パネリスト 小笠原 和美氏（慶應義塾大学SFC研究所上席所員）

田甫 真由美氏（いしかわ性暴力被害者支援センター「パープルサポートいしかわ」）

後藤 眞頼氏（石川県警察本部警務部県民支援相談課被害者支援室）

コーディネーター 小林 涼子氏（NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト）

いしかわ パープルリボンキャンペーン 2026 シンポジウム

参加費
無料

DVや性暴力などの暴力を許さない社会の実現に向けて、本シンポジウムでは、子どもへの性暴力について学ぶことを通して、性暴力被害への理解を深め、その防止に向けて私たち一人ひとりにできることを考えます。

とき

11/23 14:00～16:30
月 祝

定員 120名（先着順）

お申込みはこちらから



ところ

石川県立図書館 1 階
だんだん広場

金沢市小立野2丁目43番1号

（駐車場400台 駐車場割引機での手続きにより3時間無料）

※周辺道路は混雑が予想されます。

来館の際は公共交通機関をご利用ください。

FAX・メールからもお申込みいただけます。

（詳細は裏面）

申込締切：11月18日（水）

基調講演

子どもを性暴力から守る ～私たち大人ができること・すべきこと～

講師 小笠原 和美 氏（慶應義塾大学SFC研究所上席所員）

〈講師プロフィール〉

1994年に警察庁入庁。2008年から性暴力対策に携わり、証拠採取キットの開発や医療機関を拠点とした性暴力被害者支援体制の構築などに取り組む。現在は、子どもたちを性暴力の加害者・被害者にならないための予防教育や啓発活動、多機関連携による児童虐待対応に尽力。2021年には性暴力予防教育絵本『おしえて！くもくん プライベートゾーンってなあに？』を監修・出版。CAP（Child Assault Prevention）スペシャリスト。



パネルディスカッション

ひとりで抱え込ませないために ～SOSに気づき、支援につなぐためにできること～

- パネリスト 小笠原和美 氏（慶應義塾大学SFC研究所上席所員）
田甫真由美 氏（いしかわ性暴力被害者支援センター「パープルサポートいしかわ」）
後藤 眞頼 氏（石川県警察本部警務部県民支援相談課被害者支援室）
- コーディネーター
小林 涼子 氏
（NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト）



主催：石川県

●FAX・メールからもお申込みいただけます。

石川県女性活躍・県民協働課 FAX **076-225-1374**
E-mail danjo@pref.ishikawa.lg.jp

ふりがな お 名 前	連絡先電話番号

いしかわパープルリボンキャンペーン2026 11月1日(日)～11月30日(月)



石川県ではDVや性暴力等を許さないという意識を社会全体で醸成するため11月を「いしかわパープルリボンキャンペーン」の期間と位置づけ、市町や各種団体と協力し、一斉に啓発活動を実施します。

DVとは配偶者や恋人など親密な関係にある人（またはあった人）からの暴力のことです。暴力の種類はさまざまです。「殴る、蹴るだけが暴力」ではありません。「心を傷つけることも暴力」です。

はれれば
#8008 または (076) 223-8655



同意のない・対等でない・強要された性的な行為はすべて性暴力です。あなたが望まない性的な行為は、あなたの人権と尊厳を傷つける暴力です。

検索、

石川県女性活躍・県民協働課 TEL 076-225-1376